



フェイスブックでは、さらに阿南市や地域の出来事をチェックできます！



地域おこし協力隊に2人を迎える



4月1日、市役所にて地域おこし協力隊の辞令交付式が行われました。新たに隊員となったのは、柳田主税さん（36歳、阿南市出身）と平瀬紗衣さん（20歳、兵庫県芦屋市出身）です。隊員たちは、市内の移住支援団体に配置され、地域の活性化に向けた活動を行います。



図書館カウンターがオープン



4月14日、市役所2階の市民交流ロビーに、常設の「阿南市立図書館カウンター」を開設しました。オープニングセレモニーでは、市民や関係者等約50人が出席し、門出を祝いました。自習スペースとして学習室を設ける（6ページ参照）など、さまざまな形で利用できるようにしています。



阿南市の景色を写し取る



阿南市セニヤクラブ連合会が発行する機関誌「セニヤ」に長年、表紙の写真を提供された木田英之さん（宝田町）の写真展が4月13日～16日、ひまわり会館で開催されました。写真では、阿南市の景色の移り変わりが克明に写し取られており、市の歴史を知る上でも貴重なものです。



ハイブリッド車から電力供給



4月27日、市役所にて、本市はネットヨタ徳島株式会社と電力供給協力に関する協定を締結しました。災害時の避難所等で、ハイブリッド車等から電力の供給を受けます。また、同社から新型コロナウイルス感染症対策として20万円をご寄附いただきました。



回想法で認知症予防



回想法を取り入れた認知症予防が、高齢者が介護予防活動に取り組む「通いの場」で始まりました。回想法は、古い写真を見たり、懐かしい話をしたりして、幼少期からの出来事を振り返ります。そのことで記憶が呼び覚まされ、脳が活性化し、認知症予防につながると期待されます。



防災啓発冊子「新野町の防災」を製作



新野地区の社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会が、南海トラフ巨大地震・津波など自然災害に備える防災啓発冊子「新野町の防災～つながろう新野～」を製作しました。冊子はA4版8ページで、日頃から災害に備えるための準備物・方法や防災啓発標語などを掲載しています。